



紅葉が一段と色を増す季節となりました。2022年も瞬く間に月日が流れ、早くも一年の折り返しが過ぎました。教育相談担当には、言語聴覚士（ST）が在籍しており、食事や言葉に関する相談等を受けています。また、教育相談班では、スマホ安全教室をはじめ、様々な取り組みを行っています。「ねっとわーく2号」では、それらの取り組みについてご紹介させていただきます。

今後も子ども達や保護者の皆様の不安やお困りごとに寄り添い、子ども達の健やかな成長を支えていきます。ちょっと気になる様子がある、こんな時どんな対応をしたらいいのだろう？などありましたら、どうぞお気軽にお声かけください。

ことばや食事の支援を行っています

言語聴覚士は、「話す、聞く、食べる」ことへの支援を行っています。発音の指導も行いますが、音声以外のコミュニケーション手段も含めて、より伝え合えるようになるには何が必要かを考えて支援します。

また、聞こえや補聴器の取り扱い方などについて、不明な点があればご相談ください。

給食の時間には教室を巡回しています。必要に応じて摂食機能の評価を行い、適した食形態はどのようなものか確認します。

写真

相談の例



発音が難しい音があるようなので、一緒に見てください。



食事中におせます。どのように支援したらよいでしょうか。

高等部「スマホ・ケータイ安全教室」を行いました

高校生となり、スマートフォンを持つ人が増えています。スマートフォンはインターネットでの検索ができたり、音楽を聴いたり便利な一方で、SNSトラブルやスマホ依存などの問題も増えています。携帯電話の利用に関する危険を未然に防ぎ、インターネットの適切な使用方法等を知る学習として、本校高等部、分教室の生徒を対象に「スマホ・ケータイ安全教室」を開催しました。

今年は、オンデマンド教材を使用して学習を行いました。トラブルの再現ドラマを見たり、クイズを行ったりしたことでわかりやすく親しみやすい内容としました。「これから使い方に気をつけようと思います」と感想を伝えてくれる生徒もいました。今後もスマートフォンや携帯電話を使用する時には、マナーを守り、SNSでの人との関り方に気を付けたりしながら安全に使用してほしいと思います。



『オープンスクール』 校外の方を対象に実施しました

10月にオープンスクールを実施しました。新型コロナウイルス感染症の予防対策のため、数年間中止していましたが、今年度は、対象を校外の方のみに絞り、実施することができました。

本校も分教室もそれぞれ2日間実施しました。福祉や教育の関係者、地域の小・中学校に在籍しているご家庭から多くの参加があり、合計約120名の方に来校いただきました。

本校の様子

写真

参加者の感想



子ども達がのびのびと活動できる場所だと感じました。
本校参加者

就労を目指しての支援が充実していると感じました。
先生方も誠実に子ども達と向き合っている感じが伝わって来ました。
分教室参加者



スクールバス介助員・運転士さんへの研修の講師をしました

毎日スクールバスで子ども達のサポートをしてくださっている介助員・運転士さんを対象として、児童・生徒理解を深める研修が実施されました。今年度は教育相談班の心理士が2回研修の講師をしました。この学校に通う子ども達の特性理解の仕方や関わり方のポイントをお伝えしたり、「こんな時どうしたら良いか」という具体的な関わり方を介助員さんたちと一緒に考えたりしています。

スクールバスが大好きな子ども達も多く、バスに揺られている時間がますます楽しいひと時になることを願っています！



本のご紹介

秋も深まり、読書に心地よい季節となりました。「子ども達に生き生きと毎日を過ごして欲しい…」そんな願いをこめて2冊の本をご紹介します。



子どもの心を強くする
すごい声かけ
【著者】足立 啓美
【出版社名】主婦の友社

発達障害の子のための
すごい道具
【著者】阿部 博志
【出版社名】小学館

問合せ先
教育相談班 木村
電話 042-778-0946